



シリーズIV 『モモ先生の お話読むよ〜♪』 山本智子 (大東市立 四条北小)



「オオカミのともだち」

作 きむら ゆういち
絵 田島 征三

偕成社発行

「オオカミのともだち」は、ハチの巣を半分分けてくれたり、崖から落ちそうになったオオカミを助けてくれたりします。が、そんなクマの一つ一つ

の行動をオオカミは自分が見られるのではないかと一人妄想！その妄想が本当におもしろいのです。最後の妄想の中で、クマの後ろに隠した手の中のもの……必死に考えてわかった答えは、ハチの巣を採るときにハチに刺されてお尻がはれている……というものでした(笑)

☆絵本プレゼント
ハガキかEメールで「絵本『オオカミのともだち』希望」と書いて8月10日までに応募してください。絵本「きょうはなんでもうんがいの日だろ」は吉村かおるさん(岸和田・新条小)が当選されました。

友達っていいね！
おおかみシリーズ第三弾！今回のお話に出てくるオオカミは、ちよっと意地悪でワガママな「THEオオカミ」という感じだったので

と、大きなクマが現れます。一人がいいと思いが、一人が一人行動する……しかし、ふと考えると、「クマって何を食べるんだっけ？」もしかしたら自分が食べられるのか？と、ビックリしながら

今まで一人がいいと思っていたオオカミが「友達もいるな」と感じてくれていることが、最後のページでわかります。かわいい寝顔のオオカミのそばに、自分で描いたクマの絵が飾ってあるので

す。子どもたちに「友達っていいね！」本を讀むだけで教えてあげられるステキな絵本です。他にも「オオカミの王様」「オオカミの秘密」と、木村裕一さんと田島征三さんのシリーズがあります。

5月号の正解は「森林浴」と体リフレッシュ。応募は48通、当選者は次の10人です。平井浩一(豊中・東豊中小)、堀内小夜子(寝屋川・第3中)、押川久子(東大阪・岩田西小)、上住富美子(交野・第3中)、岩井能理子(堺・福泉小)、藤原直樹(泉大津・誠風中)、松尾美恵子(大阪市・下福島中)、村上仁志(府高・佐野工科高)、辻倉和裕(府高・堺豊)、松下正(大私教・英真学園)

実践にすぐ役立つ 先輩のアイデア

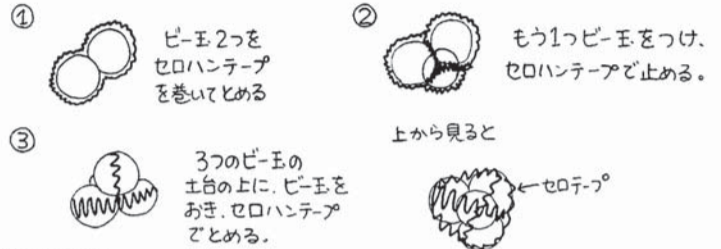
何森 真人(岸和田市立春木小) 22

コマ・マコ・コマの つくりかた

● 材料

- ・ビー玉 4個 ・セロハンテープ

● つくり方



● あそびかた



うまくいきおいをつけると、うまく回るよ。 回すタイミングも工夫してね。

✂️カット 荒木 智子(岸和田市立山直北小)

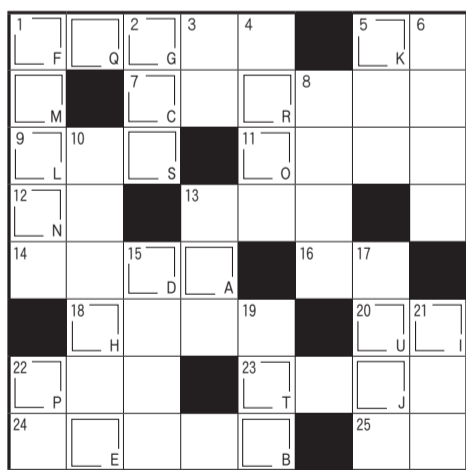
大教組2010年夏期学校

8月17日(火) 13:30~(受付13:00)

ホテルアウィーナ大阪4F「金剛」
共通講座I「どうする？学力と生きる力-新自由主義の人間観にたちむかう-」
梅原 利夫さん(和光大学教授)

8月18日(水) 10:00~(受付9:30)

大阪府教育会館8F「たかつ」
共通講座II「参議院選挙後の情勢と民主党の地域主権」
渡辺 治さん(一橋大学名誉教授)
選択講座I~VII 参加費500円(案内チラシ参照)



出題 樽谷 利浩さん

大阪教育 クロスワード

多数のご応募 ありがとうございます

A~Uまでの文字をつないで言葉をつくってください。ハガキ題字横に宛先記載。またはEメール(mado@daijyosai.jp)に解答・氏名・住所・職場名を書いて

て、8月10日までに大教組情宣部まで送ってください。紙面の感想や職場のできごと、近況などもお聞かせください。正解者の中から10人に大教済のクオ・カードを進呈します。

〈タテのかぎ〉
①梅雨の季節によく似合う陸に棲む巻貝 ②世俗に染まる ③天に

任せる ④競技などで参加資格を失うこと ⑤強い、かなう相手なし ⑥職権〇〇〇〇 ⑦「著者」と「作者」、「確立」と「確定」 ⑧家庭菜園で使う小さなスコップ ⑨かつお節、少しくだけて生徒は通学、勤め人は ⑩語 ⑪不養生で笑われるのは ⑫アルファ、ベータ、… ⑬世論調査、内閣〇〇率

①お伽草子の後で出たかな主体の近世小説 ②〇〇祭り、〇〇役場 ③着物の丈が短かすぎることを表す俗語 ④付け加える ⑤胸のすくようなすばらしい行い ⑥〇〇満塁の大ピッチ ⑦武術、芸能などのきわみ ⑧緑を増やす ⑨推進 ⑩先手 ⑪弘法大師 ⑫栗の外側 ⑬耐えられないほどの過酷な練習 ⑭正しいと信じ守り続ける考え ⑮たいてい車輪は2つ ⑯リビングルーム

5月号の正解は「森林浴」と体リフレッシュ。応募は48通、当選者は次の10人です。平井浩一(豊中・東豊中小)、堀内小夜子(寝屋川・第3中)、押川久子(東大阪・岩田西小)、上住富美子(交野・第3中)、岩井能理子(堺・福泉小)、藤原直樹(泉大津・誠風中)、松尾美恵子(大阪市・下福島中)、村上仁志(府高・佐野工科高)、辻倉和裕(府高・堺豊)、松下正(大私教・英真学園)

みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい

教育研究全国集会2010 in 和歌山

8月20日(金) 教育フォーラム
和歌山県民文化会館大ホール

全体会 落合 恵子さん(作家)

「いのちの感受性-あなたへのメッセージ」

8月21日(土)~22日(日) 教科別・課題別分科会

和歌山市と周辺市 参加費1000円

*大阪からも31人のレポーターが報告します

主催/「みんなで21世紀の未来を開く教育のつどい」実行委員会・現地実行委員会



東京での教員生活を早めに終わらせ、郷里に帰ってきました。東京では新採の時から都教組。新しい職場で最初に声をかけてくださったのが組合の方で、何と教育実習でお世話になった学校に当時(30年前)いらした方でビックリでした。組合は心強いです。(高槻・竹の内小 飯田乃里) 今年も若い人が4人来て、職場の4割は20代です。団塊の世代の二の舞にならないように、色々な年代の人がいる職場にして欲しいなと思います。(門真・上野口小 草地美代子) 職場に若い先生がふえ、連日教育活動にがんばっています。しかし忙しすぎて生活にゆとりがない、こんな状態が長く続くと若い芽をつぶしてしまいそうで心配です。(八尾・龍華中 木村栄一) 「絵本」「先輩のアイデア」のコーナーも大好きです。使えるものは、切り取ってファイルしています。(岸和田・朝陽小 佐藤智子) 歓迎迎会の後、カラオケにいきました。若者たちの歌う歌についていけません。演歌育ちの私は、若者のノリにビックリしました。でも、画面に映された歌詞をみると「なるほど〜」演歌の「別れ」の雰囲気より前向きだなあ、と妙に納得しました。(泉大津・楠小 大岡寛) 今年初めての支援学級にドキドキワクワクの毎日です。(堺・鳳小 矢木麻見)